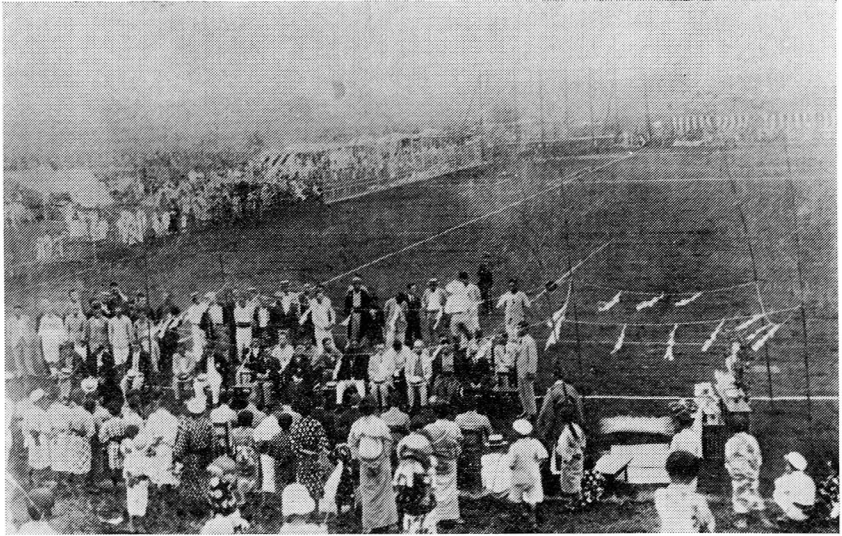


一枚の写真



福生グランド開場式 「福生村加藤一良，野村信晴，並木新蔵の三氏を始め駅前付近有志発起のもとに福生駅東北の畑地に総工費三千五百円を投じ大グランド計画」と昭和6年6月20日付の三多摩読売で報じられている。同年9月6日，現在の本八町内の市営住宅付近に直線100メートル，1周400メートルのコースのとれる本格的野球グランドの開場式を迎えている。これ以後，福生の硬式野球熱が高まり，年に一度三多摩の野球大会が開催されるなど，大変な賑わいであった。

(写真提供 田村貞子氏)